

東北3県の現在(いま)と、私たちが創る未来～東日本大震災から13年を経て～

消費・安全局 食品安全・政策課

開催日: 令和6年3月11日(月)～3月15日(金) <5日間> 開催

来場者: 2,041人

概要: 東日本大震災の発生を受けて、①東北3県(岩手県、宮城県、福島県)における復興に向けて努力する生産者の取組や②産品の魅力、③食品の安全性の確保に関する取組などについて、パネル展示や動画の放映、福島県内農業高校の学生によるミニ講座等により紹介しました。また、展示に関連し、農林生協や福島県の生産者による野菜・果物や名産品の販売を行いました。



あおさ加工品(福島県)の試食の様子



アンケートに回答いただいた方に、3県の炊飯パックをプレゼント



入口では、岩手県のゆるキャラ「そばっち」や福島県のゆるキャラ「キビタン」がお出迎え



展示に訪れた中学生、高校生の皆さん



生協や、ミニ講演会講師の齊藤さんによる販売の様子



ミニ講演会を日替わりで開催

上段: NPO法人がんばろう福島、農業者等の代表 齊藤氏、中段: さかなクン

下段: 福島県立岩瀬農業高校の皆さん